

第4学年 算数 学習指導案

「(3けた) ÷ (1けた) の計算」 大日本図書 P43・44 H30,6,4

<ICTの活用>

授業形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> グループ学習 <input checked="" type="checkbox"/> ペア学習 <input checked="" type="checkbox"/> 個別学習
ICT活用の場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input type="checkbox"/> まとめ <input checked="" type="checkbox"/> 評価問題
ICT活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> その他()
ICT活用の目的	<input checked="" type="checkbox"/> 資料(問題等)の提示 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で考える <input checked="" type="checkbox"/> GやPで交流する <input checked="" type="checkbox"/> 全体で交流する <input type="checkbox"/> 考えをまとめる <input type="checkbox"/> 学習の振り返り <input checked="" type="checkbox"/> 評価問題を解く <input type="checkbox"/> 記録(写真・動画等) <input type="checkbox"/> プレゼンの作成
活用機器	<input checked="" type="checkbox"/> 投影黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット端末 <input checked="" type="checkbox"/> 児童用タブレット端末 <input type="checkbox"/> その他
活用コンテンツ	◎SKYMENU Class (発表ノート)
ICT活用のポイント	○639÷3の計算の仕方を639円のお金を3人で分けることを考えさせるステップを追加し、ペアでその考え方を交流させる。 ○筆算は百の位から順に計算していくことを強調するために、十の位と一の位の数に「0」に置き換えられるようにする。

<ループリック(評価規準)…ゴール>

(3けた) ÷ (1けた) の計算を筆算でできる。

<本時の目標>

(3けた) ÷ (1けた) の計算は、百の位から順に割ることを理解する。また、筆算の仕方を理解し、正しく求めることができる。

	主な学習活動	ICT活用のポイント	評価の観点
導入	○600÷3の計算を、お金を使って示し本時の学習内容を提示する。		
展開	○問題を提示し、式を求める。		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">【課題】(3けた) ÷ (1けた) の計算のしかたを考えよう。</div> ○639をお金で示した発表ノートを提示し、3人で割ることを考えさせる。 ○教科書の「しょうたさんの考え方」を発表ノートで提示、空欄を埋めながら説明させる。 ○百の位、十の位、一の位ごとに計算することで求めることができることを理解させる。 ○639÷3の筆算を発表ノートで計算させる。	<ul style="list-style-type: none"> • お金を使うことで学習支援とする。 • お互いのタブレットを見せ合い、ペアで交流する。 • プロジェクターで投影し、全体交流をする。 • 639の十の位の3と一の位の9を「0」として、百の位の計算が終わると十の位の「0」を消してから十の位の計算を進めることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> * 自分で考えたことを、タブレットを見せながら相手に伝えることができる。 * 空欄を埋めながら、百の位から順に計算をしていくと答えを求めることに気付く。
まとめ	○学習のまとめをする。		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">【まとめ】(3けた) ÷ (1けた) の計算は百の位から順に計算する。</div> ○教科書の評価問題を発表ノートで取り組ませる。		* 評価問題を正しく解くことができる。



式



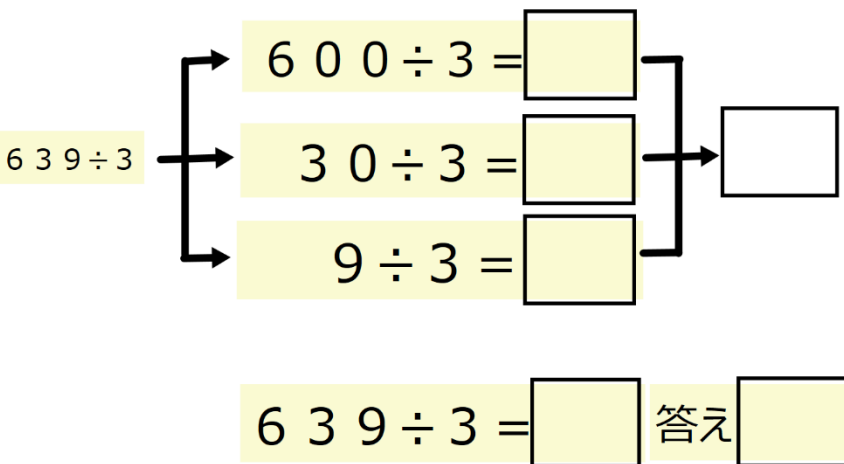
600÷3の計算を、お金を使ってイメージ化する。本時（3けた）÷（1けた）の計算をすることを理解させる



式 639÷3 =



問題を提示した後、折り紙の枚数の代わりにお金を活用して、位ごとに3で割るという意識を持たせる。



教科書の「しょうたさんの考え方」を各個人に配布し、空欄を埋めながら、考え方を説明できるようにする。

$$\begin{array}{r} \\ 3 \overline{) 600} \\ \\ \\ \end{array}$$

➔

$$\begin{array}{r} \\ 3 \overline{) 639} \\ \\ \\ \end{array} \quad \begin{array}{c} 00 \end{array}$$

939の十の位の3と一の位の9を「0」にしておき、百の位から計算させる。順に「0」を消しながら筆算を進めさせていく。

ノート ページ 一覧 編集 メニュー 戻る 進む 手 検索 100% グループ 閉じる

- 1
- 2
- 3
- 4

ページを追加

マッピングを追加

削除 コピー

$446 \div 2$

)			

答え

撮影

ペン

あ文字

消しゴム

素材

撮影

画面保存

教材・作品

資料置き場

発表ノート

バーを小さく

SKYMENU

教科書の評価問題を4問用意した。